

# 物納など直接賃料のやり取りを選択した場合の記入例

- 機構を経由し賃料のやり取りを行う場合
- 物納など、出し手と受け手とで直接賃料のやり取りを行う場合

## 農用地利用集積等促進計画（兼申出書）

### 1 権利の設定関係

整理番号 (受出)	利用権の設定をする者（出し手）			農地中間管理機構	利用権を受け取る者（受け手）				
	〒	Tel(携帯)	[No.]		〒	Tel(携帯)	[No.]		
	000-0011		① 080-0000-5555	〒 810-0001 福岡市中央区天神4-10-12			000-0033		① 090-0000-8888
	住所	福岡市XXX200			住所	福岡市XXX700			
	フリガナ	テンジン タロウ			フリガナ	ノジキアホジン オオ			
項 /	氏名・名称	天神太郎 ②		名称	農事組合法人 〇〇 代表理事 天神一郎 ②		氏名・名称		③ ④ または 農事組合法人 〇〇代表理事 天神一郎
	e-mail	④ tenjin-t@〇〇〇〇〇.com			電話番号:092-716-8355		e-mail		

### 2 権利を設定する農用地の明細

番号	利用権を設定する土地					⑨ 設定する利用権の内容		支払回数	⑩ 権利の種類	⑪ 賃料(円)		備考	端賃数処理料			
	市町村[ 福岡市 ]			区分	現況地目	(畦畔含む)面積(m <sup>2</sup> )				始期 終期	10a当たり			年額		
	大字	字	地番			台帳	取扱				10aあたり				年額	
1	〇〇	××	100		田	⑤	900	R 7年 6月 1日 R17年 5月31日	10	<input checked="" type="checkbox"/> 金納物納 <input checked="" type="checkbox"/> 使用賃借	年米50kg			⑫		
2	〇〇	××	200	⑥ 裏	畑		525	R 7年 6月 1日 R17年 5月31日	10	<input checked="" type="checkbox"/> 金納物納 <input checked="" type="checkbox"/> 使用賃借	} 2筆で年10,000円	毎年1月に支払				
3	〇〇	××	300-1	⑦ A	田	⑧	2,000	1,500	R 7年 6月 1日 R17年 5月31日	10			<input checked="" type="checkbox"/> 金納物納 <input checked="" type="checkbox"/> 使用賃借			
4	〇〇	××	400		田		1,000	R 7年 6月 1日 R17年 5月31日		<input checked="" type="checkbox"/> 金納物納 <input checked="" type="checkbox"/> 使用賃借						
5								R 年 月 日		<input type="checkbox"/> 金納物納 <input type="checkbox"/> 使用賃借						
6								R 年 月 日		<input type="checkbox"/> 金納物納 <input type="checkbox"/> 使用賃借						
7								R 年 月 日		<input type="checkbox"/> 金納物納 <input type="checkbox"/> 使用賃借						
8								R 年 月 日		<input type="checkbox"/> 金納物納 <input type="checkbox"/> 使用賃借						

確認欄	<input type="checkbox"/> 通帳(写) <input type="checkbox"/> 同意書 <input type="checkbox"/> 系図 <input type="checkbox"/>	機構を経由し賃料のやり取りを行う場合 ○ 賃料の徴収については、毎年12月15日に指定口座から引落します。なお、15日が土日祝日の場合は、その翌営業日が振替日となります。 ○ 賃料の支払については、毎年12月25日に指定口座に振込みます。なお、25日が土日祝日の場合は、その前営業日が振込日となります。	<input type="checkbox"/> 通帳(写) <input type="checkbox"/> 振替依頼書 <input type="checkbox"/>	物納など、出し手と受け手とで直接賃料のやり取りを行う場合 ○ 出し手と受け手が、協議・同意した賃料(支払時期・支払方法等含む)に基づき、受け手が出し手に直接支払うこととします。 ○ 賃料(支払時期・支払方法等含む)に関するトラブルが発生した場合は、両者の責任において解決することとします。	○ 農地の効率的な利用を確保する観点から、受け手は、以下の「農地法その他農業に関する法令」の遵守状況等について、過去3年間違反がない旨申告します。 農地法第3条(農地又は採草放牧地の権利移動の制限) 同法第4条(農地の転用の制限) 同法第5条(農地又は採草放牧地の転用のための権利移動の制限) 同法第42条(措置命令)、同法第51条(違反転用に対する処分) 農業振興地域の整備に関する法律第15条の2(農用地区域内における開発行為の制限) 同法第15条の3(監督処分) 種苗法(育成者権又は専用利用権の侵害) 農業取締法第24条(使用の禁止)
-----	---	---	--	--	---

## 【農用地利用集積等促進計画作成上の留意点】

- ① 携帯電話番号を記入して下さい。携帯電話がない場合は、固定電話番号を記入して下さい。
- ② 法人の場合は、代表者の職・氏名を記入ください。
- ③ 署名をされる場合は、フルネームで記入して下さい。(氏名・名称欄に署名された場合は、空白でも構いません。)
- ④ メールアドレスがある方は、記入して下さい。
- ⑤ 「取扱」の面積が「台帳」の面積と同じであれば、「台帳」の欄は記入しないで結構です。
- ⑥ 一筆の農地を表作・裏作に区分して貸借する場合、表作は「表」を、裏作は「裏」を記入して下さい。
- ⑦ 一筆の農地を区分して貸借する場合、区分した筆ごとに「A」「B」と記入して下さい。
- ⑧ 一筆の農地を区分して貸借する場合、「台帳」の欄には登記簿等の面積を、「取扱」の欄には貸借する面積を記入して下さい。
- ⑨ 出し手と受け手の協議を踏まえた支払回数を記入して下さい。 ※使用貸借は、支払回数は記入不要。
- ⑩ 緊急避難方式では、物納による賃貸借ができます。
- ⑪ 出し手と受け手の協議を踏まえ、双方が同意した賃料(10a当たりの賃料・年額の賃料)、支払方法等を記載して下さい。
- ⑫ 緊急避難方式では、「賃料端数処理」の欄は記入不要です。
- ⑬ 農業関係法令の遵守状況等を申告した後、関係法令の違反があった場合は、県に報告する必要があるため、機構にご連絡下さい。